

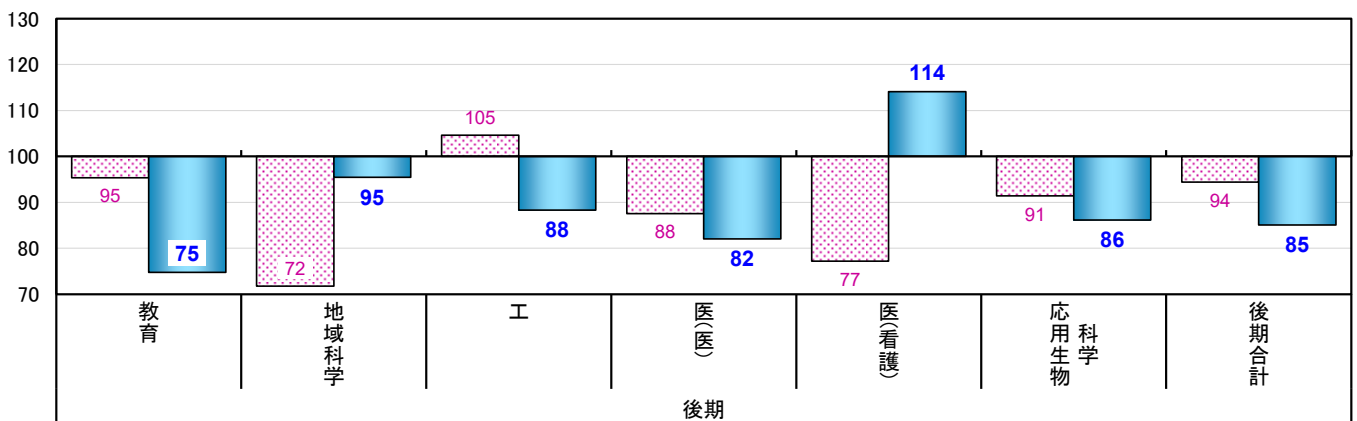
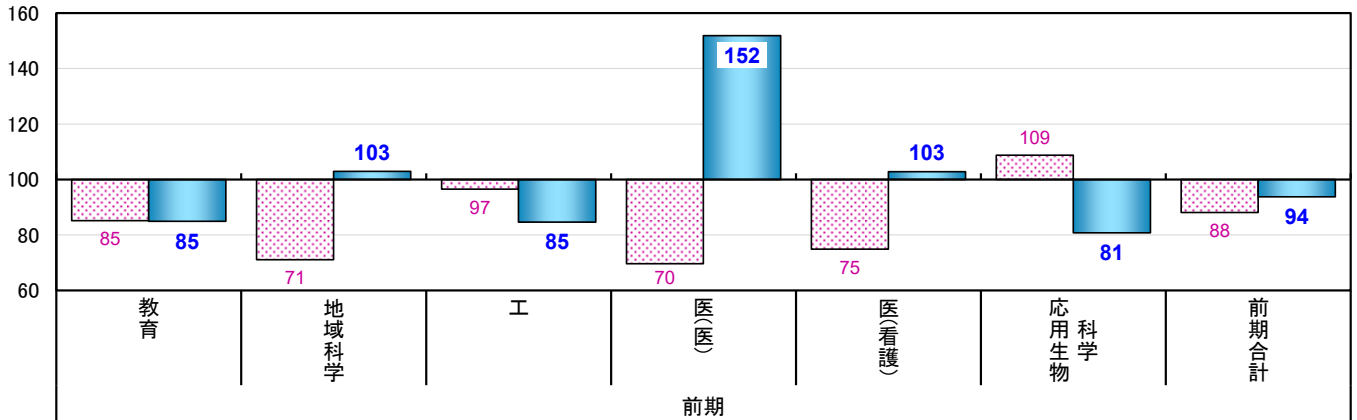
2020年度入試状況分析【国公立大】

岐阜大：前期はやや減少、後期は大幅減少

前期：-150人 後期：-584人

※前年度の志願者数を100とする指数

□2019年度/2018年度 □2020年度/2019年度



入試変更点

課程改組：教育…(特別支援)→(学校教育/特別支援) ※課程から講座へ
 募集人員：工(社会基盤工)…<前>26人、<後>28人→<前>24人、<後>24人
 (機械工/機械)…<前>37人、<後>37人→<前>35人、<後>35人
 (機械工/知能機械)…<前>23人、<後>23人→<前>22人、<後>21人
 (化学・生命工/物質化学)…<前>39人、<後>39人→<前>36人、<後>35人
 (化学・生命工/生命化学)<後>…30人→27人
 (電気電子・情報工/電気電子)…<前>34人、<後>35人→<前>33人、<後>34人
 (電気電子・情報工/情報)<後>…32人→28人
 (電気電子・情報工/応用物理)…<前>11人、<後>11人→<前>10人、<後>10人
 医(医)…<前>32人、<後>35人→<前>37人、<後>25人
 (看護)<前>…47人→42人
 応用生物科学(応用生命科学)<前>…54人→57人

COMMENT ※ ()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は150人(94)のやや減少で2年連続減少。後期は584人(85)の大幅減少で2年連続減少。

<前期日程>

- 教育(85)は、2年連続大幅減少。課程・講座・専攻別(以下「募集単位」)では大きな増減が目立った。改組がなかった12募集単位中、増加した3募集単位はいずれも大幅増加で、特に(学校教育/技術教育)(169)は70%近い大幅増加。一方で、減少した9募集単位中、6募集単位が大幅減少で、特に(学校教育/家政教育)(61)、(学校教育/保健体育)(64)は35%以上の大幅減少。また、改組のあった(学校教育/特別支援)は旧(特別支援)との比較では(37)と前年度大幅増加の反動で3分の1近い大幅減少。
- 地域科学(103)は、前年度大幅減少の反動は小さく、やや増加に留まった。
- 工(85)は、大幅減少で2年連続減少。学科別では、(社会基盤工)(109)のみが増加、他の7学科・コースは減少で、(電気電子・情報工/情報)(91)を除く6学科・コースは大幅減少。
- 医(医)(152)は、前年度大幅減少の反動に加えて、募集人員の増加(前年度対比指数116)により50%を超える大幅増加。志願倍率も8.4倍→11.1倍にアップ。
- 医(看護)(103)は、3年連続減少の反動は小さく、やや増加に留まった。募集人員の減少(前年度対比指数89)もあり、志願倍率は2.3倍→2.6倍にアップしたが、3倍を上回らなかった。
- 応用生物科学(81)は、大幅減少で2年ぶりに減少。学科・課程別では3学科・課程のすべてが大幅減少で、(応用生命科学)(76)の減少率が最も大きかった。また、(共同獣医)(85)は3年連続減少で、志願者数は90人を下回った。

2020 年度入試状況分析【国公立大】

<後期日程>

- 教育(75)は、大幅減少で2年連続減少。課程・講座・専攻別(以下「募集単位」)では大きな増減が目立った。改組がなかった後期募集を行う10募集単位中、増加した2募集単位はいずれも大幅増加で、特に(学校教育/技術教育)(159)は60%近い大幅増加。一方で、減少した7募集単位中、6募集単位が大幅減少で、特に(学校教育/音楽教育)(63)、(学校教育/理科教育)(65)、(学校教育/保健体育)(65)は35%以上の大幅減少。また、改組のあった(学校教育/特別支援)は旧(特別支援)との比較では(45)と前年度2.5倍増の反動で半減を超える大幅減少。
- 地域科学(95)は、前年度大幅減少に引続きやや減少。
- 工(88)は、2年連続増加の反動で減少。学科別では、(機械工/知能機械)(124)は大幅増加だが、他の7学科・コースは減少で、(社会基盤工)(59)、(化学・生命工/物質化学)(81)、(電気電子・情報工/電気電子)(82)は大幅減少。
- 医(医)(82)は、募集人員の減少(前年度対比指数71)の影響で大幅減少だが、志願倍率は22.5倍→25.8倍にアップし、競争は激化。
- 医(看護)(114)は、2年連続大幅減少の反動で増加。
- 応用生物科学(86)は、2年連続減少。課程別では、(生産環境科学)(101)は前年度並だが、(応用生命科学)(76)は大幅減少。